

明星

亀山市立白川小学校だより

第72号

平成29年2月14日 (文責 浅熊)

～であい ふれあい そして未来へ～自分を発揮し 求め続ける白川っ子の育成

「他を思い 自己に問う」(6年生 亀中見学)

この言葉は、亀山中学校の生徒目標です。常に他の人のことを思いやり、自分自身について振り返る。そんな毎日を過ごして素敵な中学生として成長してほしいという思いのこもった言葉です。

今日は、6年生10人が、亀山中学校へ出かけていきました。会議室に入るとすでに昼生小学校の6年生のみんなが席についていました。

教頭先生の方から、簡単なタイムスケジュールを聞き、さっそく校内見学と授業風景の参観をさせていただきました。真剣に授業を受ける先輩方を見て、しっかり頑張らないと思った人もたくさんいたのではないのでしょうか。また、いろいろな教室やクラブハウスを見せてもらい、4月からの自分の姿を想像している人もいたかもしれません。

休み時間には、生徒会長さんはじめ役員のみんが部屋を訪れてくれて、中学校の良さや楽しさをアピールしてくれました。その中でも「あいさつができる」ということを話してくれた人が多かったです。小学校での取り組みと重なるところでもあり、大切にしているんだなあと感じました。6年生の皆さん、中学までのあと少しの時間、自分なりに頑張る目標ができましたか？



人の身になってみれば
いじめなし

